

# 『日本労働研究雑誌』 総目次

(No. 594/2010年1月～  
No. 605/2010年12月号)

## (提言)

プロフェッショナルの労働市場 ……J・マーク・ラムサイヤー…594
計量的な実証研究を巡る研究基盤の整備と新しい課題 ……佐藤 博樹…596
失業をめぐる研究の視点 ……大久保幸夫…598
ワークとライフのあいだ ……斎藤 修…599
『日本労働研究雑誌』600号記念号に寄せて ……辻村江太郎…600
高齢者の健康と労働 ……日野原重明…601
20年を振り返る ……荻谷 剛彦…602
働く人へのキャリア・コンサルティングのすすめ ……木村 周…603
労組法上の「労働者」 ……宮里 邦雄…604
国民年金は、所得税や消費税で賄うべきか、人頭保険 料で賄うべきか ……八田 達夫…605

## (論文)

〈プロフェッショナルの労働市場〉
職種経験はどれだけ重要になっているのか——職種特 殊的人的資本の観点から ……戸田 淳仁…594
職業資格の効用をどう捉えるか ……阿形 健司…594
医師のキャリア形成と医師不足 ……吉田あつし…594
勤務医に関する労働法上の諸問題 ……水島 郁子…594
法曹養成メカニズムの問題点について——経済学的観 点から ……木下 富夫…594
プロフェッショナルとしての博士——博士人材の初期 キャリアの現状と課題 ……小林 信一…594
〈地域雇用政策のパラダイム転換〉
地域雇用政策と雇用創出の実態 ……伊藤 実…595
親の失業が新生児の健康状態に与える影響 ……小原 美紀・大竹 文雄…595
地域における理工系人材の雇用の場としての製品開発 型中小企業——京滋地域企業の調査結果を用いて ……児玉 俊洋…595
改革が進む欧州各国の職業教育訓練と日本——日本に おいても職業教育訓練の総合的強化が急務

……岩田 克彦…595
ものづくり現場における技能者育成方法の変化—— 「OJT中心・Off-JT補完型」から「OJT・Off-JT併用 型」へ ……藤本 真・大木 栄一…595
ホワイトカラーの学習・熟達を促す人材育成の方法と 人事・人材開発部門に求められる機能 ……齋藤 弘通…595
経済のグローバル化にともなう労働力の非正規化の要 因と政府の対応の日韓比較 ……大沢真知子・金 明 中…595
労働市場における労働者派遣法の現代的役割——雇用 保障と均等待遇をめぐるオランダ法、ドイツ法から の示唆 ……本庄 淳志…595
アメリカ合衆国の非移民に関する一時的労働証明制度 とその日本法への示唆 ……早川智津子…595
〈失業研究の今〉
2009年の失業——過去の不況と比べた特徴 ……玄田 有史…598
退職リスクに対する生活保障制度の基本構造と雇用シ ステム ……小西 康之…598
失業が再就職後の賃金にもたらす影響の経済分析—— 先行研究の展望と今後の課題 ……近藤 絢子…598
夫の「失業」にともなう家族生活の変化 ……村上あかね…598
不況・失業と自殺の関係についての一考察 ……澤田 康幸・崔 允 禎・菅野 早紀…598
〈ワーク・ライフ・バランスの概念と現状〉
ワーク・ライフ・バランス研究——経済学的な概念と 課題 ……大森 義明…599
ワーク・ライフ・バランスに関する社会学的研究とその 課題——仕事と家庭生活の両立に関する研究に着 目して ……池田 心豪…599
HRM研究の観点からみたワーク・ライフ・バランス ……渡辺 峻…599
労働法におけるワーク・ライフ・バランスの位置づけ ……浅倉むつ子…599
生活時間の長期的な推移 ……黒田 祥子…599

〈健康と労働〉

中高齢者の健康状態と労働参加

……濱秋 純哉・野口 晴子…601

健康状態と労働生産性 ……湯田 道生…601

安全（健康）配慮義務論の今日的な課題

……和田 肇…601

健康上の問題を抱える労働者への配慮——健康配慮義務と合理的配慮の比較 ……長谷川珠子…601

〈若者の『雇用問題』：20年を振り返る〉

若者と雇用の保護——「内定切り」・「有期切り」・「派遣切り」に関する裁判例の分析

……竹内（奥野）寿…602

「若者自立・挑戦プラン」以降の若者支援策の動向と課題——キャリア教育政策を中心に

……児美川孝一郎…602

ノンエリート大学生に伝えるべきこと——「マージナル大学」の社会的意義 ……居神 浩…602

日本企業の生産部門における採用行動の変化——製造業2社の事例研究 ……朴 弘 文…602

非正規雇用からのキャリア形成——登用を含めた正社員への移行の規定要因分析から ……小杉 礼子…602

〈キャリア・トランジション——キャリアの転機と折り合いの付け方〉

キャリアの学説と学説のキャリア ……金井 壽宏…603

Jリーグにおけるキャリアの転機——キャリアサポートの理論と実際 ……高橋 潔・重野弘三郎…603

会社を辞めないのはどんな人か？ ……小倉 一哉…603

働く女性のキャリア・トランジション

……金井 篤子…603

〈合同労組〉

合同労組の現状と存在意義——個別労働紛争解決に関連して ……呉 学 殊…603

合同労組の提起する法的課題 ……道幸 哲也…603

〈税制・社会保障と労働〉

税負担と労働供給 ……別所俊一郎…605

労働政策の手法としての給付付き税額控除

……藤谷 武史…605

配偶者控除及び社会保障制度が日本の既婚女性に及ぼす労働抑制効果の測定 ……高橋 新吾…605

税制及び退職金・企業年金制度とその経済学的含意

……宮澤 健介…605

（論文要旨）

〈地域雇用政策のパラダイム転換〉

フランスにおける派遣社員に対する職業能力開発支援——その運用上の実態と課題～聞き取り調査結果より

……中道 麻子…595

長時間労働の解消に向けた一考察 ……利根川恵美…595

公契約の現状と課題，解決策について

……森原 琴恵…595

（研究ノート）

〈税制・社会保障と労働〉

3号被保険者制度廃止・縮小論の再検討

……倉田 賀世…605

（紹介）

〈失業研究の今〉

リーマン・ショック後のリストラ失業の語りを聴く——失業が本人の心理と周囲に与える影響

……廣川 進…598

〈健康と労働〉

職場復帰をいかに支えるか——リワークプログラムを通じた復職支援の取り組み ……有馬 秀晃…601

〈若者の『雇用問題』：20年を振り返る〉

「若者の労働運動」の活動実態と問題意識の射程

……橋口 昌治…602

〈キャリア・トランジション——キャリアの転機と折り合いの付け方〉

中年期のキャリア転換支援とアイデンティティ

……徳山 誠…603

〈税制・社会保障と労働〉

労働課税の行動経済学的分析

……大竹 文雄・森 知晴…605

（論文（投稿））

「賃金不払残業」と「職場の管理・働き方」・「労働時間管理」——賃金不払残業発生のメカニズム

……大木 栄一・田口 和雄…596

能力主義下における職務給・能率給——三菱電機1968年人事処遇制度改訂のもう一つの側面

……鈴木 誠…596

新規参入者の就職活動プロセスに関する実証的研究

……竹内 倫和・竹内 規彦…596

終戦直後における賃金制度の変動——「経営協議会」

史料（1945～1949）の分析  
 ……梅崎 修・南雲 智映…596  
 介護期の退職と介護休業——連続休暇の必要性と退職  
 の規定要因 ……池田 心豪…597  
 危険に対するセルフセレクトと補償賃金仮説の実  
 証分析 ……久米 功一…599  
 大学生のアルバイト経験とキャリア形成  
 ……関口 倫紀…602

（研究ノート（投稿））

評価・賃金・仕事が労働意欲に与える影響——人事マ  
 イクロデータとアンケート調査による実証分析  
 ……柿澤 寿信・梅崎 修…598

（エッセイ）

〈初学者に語る労働問題〉

【マクロ経済環境と労働問題】

1990年代以降の労働市場と失業率の上昇  
 ……照山 博司…597  
 雇用調整 ……太田 聰一…597  
 社会的排除——ワーキングプアを中心に  
 ……岩田 正美…597  
 大学の就職支援・キャリア形成支援  
 ……上西 充子…597

【労働政策】

賃金カーブと生産性 ……児玉 直美・小滝 一彦…597  
 最低賃金引き上げのインパクト ……安部由起子…597

【制度的環境（法，規制，監督）】

ヒマからクビへ——法と経済の視点から解雇を考える  
 ……神林 龍…597  
 労働者とは誰のことか？  
 ……大内 伸哉・内藤 忍…597  
 労働時間 ……荒木 尚志…597  
 労働基準監督署は何をすところか  
 ……小畑 史子…597

【内部労働市場】

雇用区分の多様化 ……今野浩一郎…597  
 パートタイマーの基幹労働力化 ……本田 一成…597  
 派遣のメリット・デメリット ……島貫 智行…597  
 日本企業のコア人材のキャリア形成  
 ……金井 壽宏…597  
 均等処遇と女性人材の活用 ……大内 章子…597  
 日本企業のリストラと心理的契約 ……服部 泰宏…597

社員格付制度の変容 ……平野 光俊…597

【労使関係】

労働組合の役割——組織率の向上について  
 ……村杉 靖男…597  
 「春闘」の意味と役割，今後の課題  
 ……久谷與四郎…597  
 〈ワーク・ライフ・バランスの概念と現状〉  
 人はなぜ働くのか——古今東西の思想から学ぶ  
 ……橘木 俊詔…599

〈創刊 600 号記念〉

【労働研究を考える I】

制度，イデオロギー，そして労働研究の未来  
 ……D. ヒュー・ウィッター…600  
 これからの労働研究について考える  
 ……マンフレッド・ヴァイス…600  
 フランスの労働法研究者の視点から見た労働研究の未来  
 ……フランソワ・ゴデュ…600  
 日本の人的資本が抱える難問  
 ……サンフォード・M. ジャコービ…600

ジェンダーと労働史——いくつかの方法論的提案  
 ……ジャネット・ハンター…600  
 未来を描いて——情報化時代の労働力  
 ……ジャニス・R. ベラーチ…600

【労働研究を考える II】

研究テーマの将来予測は難しい ……大竹 文雄…600  
 人事管理研究における今後の重要課題  
 ……佐藤 博樹…600  
 労働法学におけるキャリアの位置づけ——新しい法原  
 理の探索 ……諏訪 康雄…600  
 高齢者の労働供給に関する分析をめぐって  
 ……清家 篤…600  
 社会科学としての人材マネジメント論へ向けて  
 ……守島 基博…600  
 「重要」な研究テーマとは何か ……山川 隆一…600

（学界展望）

労働調査研究の現在——2007～09年の業績を通じて  
 ……呉 学 殊・大木 栄一・坂爪 洋美…596

（ディアローグ）

労働判例この1年の争点  
 ……島田 陽一・土田 道夫…604

(インタビュー)

合同労組運動の歴史——松井保彦氏にきく  
……………松井 保彦・戎野 淑子…604

(座談会)

平成 21 年版労働経済白書をめぐって——賃金、物価、  
雇用の動向と勤労者生活

……………石水 喜夫・中村 二郎・平野 光俊…594

労働研究の 50 年を振り返る——『日本労働研究雑誌』  
が果たしてきた役割

……………稲上 毅・大橋 勇雄  
菅野 和夫・仁田 道夫…600

多様な健康状態の労働者と人事管理

……………大内 伸哉・佐野 嘉秀  
人事担当者 3 名  
労組役員 3 名…601

『103 万・130 万円の壁』——雇用管理と働く側の意識

……………平野 光俊  
人事担当者 2 名  
労働組合関係者 2 名…605

(書評)

寺田盛紀著『日本の職業教育——比較と移行の視点に  
基づく職業教育学』……………谷口 雄治…594

白波瀬佐和子著『日本の不平等を考える——少子高齢  
社会の国際比較』……………浦川 邦夫…594

ヘンドリック・マイヤーオーレ著『変貌する日本の職  
場環境——労働者の視点から』…小野 浩…594

大藪毅著『長期雇用制組織の研究——日本的人材マネ  
ジメントの構造』……………藤本 雅彦…596

黒崎卓著『貧困と脆弱性の経済分析』  
……………稲倉 典子…596

中村二郎・内藤久裕・神林龍・川口大司・町北朋洋著  
『日本の外国人労働力——経済学からの検証』

……………澤田 康幸…597

石田光男・樋口純平著『人事制度の日米比較——成果  
主義とアメリカの現実』……………梅崎 修…597

渡辺めぐみ著『農業労働とジェンダー——生きがいの  
戦略』……………奥津 眞里…598

三善勝代著『転勤と既婚女性のキャリア形成』  
……………牛尾奈緒美…598

道中隆著『生活保護と日本型ワーキングプア——貧困  
の固定化と世代間継承』……………周 燕飛…599

OECD 編著／平井文三監訳『公務員制度改革の国際比  
較——公共雇用マネジメントの潮流』

……………前浦 穂高…599

石川晃弘著『体制転換の社会学的研究——中欧の企業  
と労働』……………大津 定美…601

八代充史・梅崎修・島西智輝・南雲智映・牛島利明編  
『能力主義管理研究会 オーラルヒストリー——日  
本の人事管理の基盤形成』……………加藤 隆夫…601

中田喜文・電機総研編『高付加価値エンジニアが育つ  
——技術者の能力開発とキャリア形成』

……………村上由紀子…601

江口匡太著『キャリア・リスクの経済学』

……………石田潤一郎…601

小杉礼子著『若者と初期キャリア——「非典型」から  
の出発のために』……………熊沢 誠…602

山口一男著『ワークライフバランス——実証と政策提  
言』……………川口 章…602

久保克行著『コーポレート・ガバナンス——経営者の  
交代と報酬はどうあるべきか』…吉村 典久…602

玄田有史著『人間に格はない——石川経夫と 2000 年代  
の労働市場』……………太郎丸 博…603

田思路著『請負労働の法的研究』…鎌田 耕一…603

唐津博著『労働契約と就業規則の法理論』  
……………野川 忍…604

荻谷剛彦・本田由紀編『大卒就職の社会学——データ  
からみる変化』……………浦坂 純子…604

小野公一著『働く人々のキャリア発達と生きがい——  
看護師と会社員データによるモデル構築の試み』

……………松原 敏浩…604

三井正信著『現代雇用社会と労働契約法』  
……………奥田 香子…604

アルヤン B. カイザー著『日本の雇用慣行の変化——日  
本モデルを超えて』……………脇坂 明…605

(読書ノート)

下村英雄著『キャリア教育の心理学——大人は、子ども  
と若者に何を伝えたいのか』…長須 正明…594

本田由紀著『教育の職業的意義——若者、学校、社会  
をつなぐ』……………西村 幸満…598

白井利明・下村英雄・川崎友嗣・若松養亮・安達智子  
著『フリーターの心理学——大卒者のキャリア自立』

……………小島 貴子…598

宮本太郎著『生活保障——排除しない社会へ』

……………菊池 馨実…602
本田一成著『主婦パート 最大の非正規雇用』
……………安井 豪…602
守島基博著『人材の複雑方程式』 …荻野 勝彦…605
佐藤博樹編著『働くことと学ぶこと——能力開発と人材活用』 ……………大木 栄一…605

(論文 Today)

「自営選択とリスク選好との関係」 ……安達 貴教…594
「アメリカの妊娠差別禁止法が差別の成否の判断へ与えた影響」 ……………富永 晃一…596
「自然災害は地域労働市場にどのような影響を与えるのか?——フロリダ州におけるハリケーンの影響」
……………鈴木 俊光…597
「後期中等教育における職業教育は移行に対して有効か?」 ……………敦賀 亮太…598
「管理職の人種と新規採用者の人種」
……………安田 宏樹…599
「グローバルなキャリア——ソーシャル・キャピタルのパラドクス」 ……………西村 孝史…601
「ヨーロッパの有期雇用規制——有期雇用は労働市場の柔軟化へのステップなのか?」
……………本庄 淳志…602
「制度的要因が初期キャリアに与える影響について——イベントヒストリー分析を用いた11カ国比較研究」
……………福井 康貴…603

「父親の心理的健康の促進における育児と財政的貢献の重要性」 ……………岩崎 香織…604
「労働市場の状況と公共職業訓練の効果——失業率が高いとき公共職業訓練はより効果的か」
……………山本 雄三…605

(フィールド・アイ)

オーストラリアの不完全就業 ……………坂田 圭…594
オーストラリアの出産給付制度 ……………坂田 圭…596
ケニアの労使関係 ……………西浦 昭雄…597
ウガンダの労使関係 ……………西浦 昭雄…598
南アフリカの労使関係——衣料産業を中心に
……………西浦 昭雄…599
データ・アクセスの行方 ……………神林 龍…601
最近の労働経済学の学会の様子 ……………神林 龍…602
パリのフットボール ……………神林 龍…603
オプの三物語とフィールドワーク ……澤田 康幸…604
ラタンのこと ……………澤田 康幸…605

(発表)

第33回(平成22年度)労働関係図書優秀賞 ……603
第11回(平成22年度)労働関係論文優秀賞 ……603

(資料)

『日本労働研究雑誌』総目次(501~600号) ……600
-------------------------------